

ボランティア通信 2021. 8 Vol. 245



な か ま

発行 交野市ボランティアグループ連絡会
(交野市ボランティアセンター内)

V連絡会 E-mail katano.vltr94@gmail.com
Vセンター E-mail katabora1994@katano-shakyo.com



ボランティアを
紹介してほしい人
ボランティア活動を
はじめたい人
ボランティアセンターに
お問い合わせください
(Tel 072-894-3737)
(Fax 072-891-3340)

今年度もまた、4月～6月の間は、緊急事態宣言が発出され、活動が思うようにできない状態でのスタートとなりました。リーダー会議も4月は開催を中止し、決議事項は、書面審議で行いました。

6月22日、緊急事態宣言解除後にやっと開催ができ(詳細はP4参照)、各グループリーダーの皆さんもお会いできて、ほっとしました。とは言っても、各グループの活動状況をお聞きしていると、まだまだ、なかなか厳しい状況が続いていることを改めて認識しました。

連絡会として、登録グループの皆さんとつながっていきけるように、「いま、できること何か」を考え、今年度の活動計画を策定しました。皆さんとともに、少しずつ前へと進んでいきたいと思っておりますので、ボランティア皆さまのご理解とご協力をお願いします。

令和3年度(2021)年度 活動計画について

「いま、できること」をやっていきます

新しい生活があった発信

コロナ禍に伴い、活動のあり方や情報発信の方法など、大きな変化が求められています。様々な方法を手く活用して、連絡会や活動内容を市民の皆さんに知っていただけるように考えていきます。

今年度も、市民交流フェスタ開催が難しいと見込まれます。今までも違う新しい形で、啓発やPRをしていきます。

各グループを訪問します

毎回、リーダー会議で各グループリーダーの皆さんから、活動状況などをご報告いただいています。昨年度は、コロナ禍での活動に模索、苦勞されているお話を聞くだけにとどまってしまうました。

そこで、今年度は、役員が各グループを訪問し、実際の活動の様子を見学させていただいたり、ボランティアの皆さんとお話させていただきます。

春の大掃除は中止

例年5月に実施しているボランティアセンターの大掃除は、今年も緊急事態宣言中であつたため中止としました。

秋は11月の予定ですが、新型コロナウイルスの感染拡大状況などを考慮し、判断します。

みんなで使う場所です。日頃から使用後の清掃など、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

健康福祉フェスティバル 中止が決まりました

例年11月に市が開催している健康福祉フェスティバルは、新型コロナウイルス感染拡大防止およびワクチン接種会場確保のため、今年度も中止が決定しました。

参加者募集ボランティア体験プログラム

～コロナにまけない・よりそい・つながるボランティア体験プログラム～

オンラインでの交流や分別活動など、コロナ禍でもできる方法や分野でボランティア体験をしてみませんか。未経験者大歓迎です。リモート授業の多い学生さん、地元と一緒に活動しましょう。社会人の人もお気軽にご参加ください。1日だけの参加でも大丈夫です!

対象：市内在住の高校生以上
場所：ボランティアセンター
定員：各回 15名まで 事前申込み
申込み：ボランティアセンター
☎ 072-894-3737
FAX 072-891-3340



※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止・延期する可能性があります。詳細はホームページをご覧ください。


レクリエーションを届けるボランティア

ボランティアを知り・交流・体験するボランティアサロン。自分に合ったボランティア活動を無理なく、楽しく、活動に参加する方法を、探してみませんか?

9月はレクを届けるボランティアとして、車いすダンスやおもちゃ作りの見学・体験をしてみませんか。

日時：令和3年9月27日(月) 午前10時～12時
場所：ボランティアセンター

講師：ボランティアグループ「ひまわり」・「玉手箱」
参加費：無料
定員：15名(事前申込制)
対象：ボランティアに関心のある人
申込み：ボランティアセンター
☎ : 072-894-3737
FAX : 072-891-3340
メール：katabora1994@katano-shakyo.com
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止・延期する可能性があります。詳細はホームページをご覧ください。



リーダー会議

【6月22日】
会長挨拶
ワクチン接種が始まったが、今後も感染防止対策の徹底を

- ・社会福祉協議会より
- 各務課長代理・職員挨拶
- ・連絡会より
- ・令和2年度決算、令和3年度予算、会則について承認された事を報告
- ・新年度指名委員について(担当はふれんず・糸ぐるま・ひまわり・玉手箱・陽だまりの各リーダー)
- ・新年度活動方針について
- ・三大自然やグループ訪問・交流について

各グループより
新リーダー挨拶と現況報告
Vセンターから

- ・緊急事態宣言終了後の活動について
- ・エコキャップ回収終了
- ・連絡会HP更新 7月末締め切り
- ・ボランティア体験プログラム
- ・ボランティアサロン 9月27日(月)・12月15日(水)
- ・ボラセンよってって 8月2日(月) LINE講習・9月8日(水) ZOOM講習 13時30分～15時30分

☆次回リーダー会議は8月24日(火)

お知らせ

★リーダーの交代
なにかま4月号に掲載していただきました令和3年度グループリーダーで「ほほえみ」のリーダーに変更がありましたのでお知らせします。
藤井邦子さん ↓ 荒木幸代さんへ

★なにかま次号は10月4日発行
なにかま次号(246号)は10月4日(月)発行の予定です

▼コロナ禍の下で開催された東京五輪。これほど逆風にさらされ、開催を疑問視されたオリンピックは、ないだろう。▼近年、祝賀的行事の色彩が強くなった五輪に、国家も企業も莫大な資金をつぎ込み、イベントは巨大大化・商業化の一途をたどっている。▼8月8日、205の国と地域が集い、33競技が行われた東京五輪は17日間の競技の幕を閉じた。▼無観客、選手を外部から遮断する「バブル方式」などがとられ異例の祭典となった。▼でも選手たちの躍動は国境を越えて見る人の心を動かした。▼期間中もコロナの感染拡大は止まず、数多くの課題を残した。今後に向けて課題を丁寧に検証する必要がある。

後編 集記

コロナに負けないぞ!! グループ報告2題

支え合ってコロナを乗り切ろう!

玉手箱

玉手箱としては「おもちゃづくりの指導で子どもたちとの交流」、「ニュースポーツ（ディスコン及びスカイクロスのゲーム指導と体験会）」の二つを柱として活動をしておりませんが、このコロナ禍で状況は変わってきています。

おもちゃづくりについて
活動方法としては、おもちゃづくりに必要な各部品を事前にわれわれで作成しておいて、子どもたちに会場で作る楽しみと作った後、そのおもちゃを使って遊ぶ楽

しみを知って貰い、われわれも子どもたちとの交流でパワーを貰っていました。このコロナ禍でできるだけ接触を減らさねばならず、作る楽しみはできなくなつて、ほとんどができなくなった「おもちゃ」を渡しての遊ぶ楽しみのみとなっています。

またコロナ禍で各地域のイベント、幼児園児などの行事がほぼすべてが中止に追い込まれ、唯一残ったいきいきランドでの月一回の定例開催のみとなっています。



子どもたちとおもちゃづくり

熱中症に気をつけながらスカイクロスを楽しむ

ニュースポーツについて
スカイクロス この競技は屋外を基本としており、またほとんどのメンバーが特定されているので毎月一回天野が原公園で実施して、コロナ禍での運動不足解消の一助としています。

ディスコン 屋内競技ですので広い室内で密にならないようにマスク着用を厳守し、ゆうゆうセンターで毎月一回開催しています。

きびしい情勢下ですがメンバー一同、コロナ禍の収束を願いながら、互いに支え合って行きます。(O記)

糸くるま 「トレーナーのリフォーム」 ブログで発見されました

糸くるまは6月いっぱい休み、7月は午前中のみ活動を再開しています。再開後は依頼もありみんなで頑張っています。活動の前後は机、椅子及び手指のアルコール消毒を行い、マスクを着用し、ソーシャルディスタンスに気を付けています。

先日、嬉しい事がありました。利用者様がご自身のブログで(糸くるまとは明記されていませんが)「トレーナーをリフォームしてみた」のタイトルで掲載された記事をご家族の方がプリントアウトして持ってきてくださいました。記事を読んでボランティアをして良かったと思った瞬間でした。

私たちは活動資金を得るために、健康福祉フェスティバルで小物やカバン等を制作・出展していますが、今年も中止になり「彼女たちの」行方が気になっています。私たちのやる気を維持するためにも何処かで披露できる機会はないのでしょうか? (H記)

大阪府市町村ボランティア連絡会 令和3年度総会で新年度役員を承認

5月26日、大阪府市町村ボランティア連絡会の令和3年度総会が開催され32市町村のボランティア連絡会がZoom会議で参加しました。

総会は令和2年度事業報告・同決算報告の承認後、新年度役員候補者を全会一致で承認しました。

銭廣新会長から「コロナ禍のもと厳しい情勢だが、各市町村が一致して頑張ろう」との力強い挨拶の後、

役職	氏名(市町村名)
会長	銭廣 幸壮(高石市)
副会長	竹内 詔夫(池田市)
〃	大橋 三郎(枚方市)
〃	松田 邦雄(藤井寺市)
〃	伊庭美知代(熊取町)
会計	大河 幸恵(守口市)
監査	山本 昌弘(摂津市)
〃	橋本 朋子(大阪狭山市)

令和3年度事業計画・同予算の報告を受けました。
右表は新年度の役員一覧です。

コロナワクチン

ワクチン接種への正しい理解を
新型コロナワクチンの接種は、接種を受けることは強制ではありません。しっかり情報提供を行ったうえで、接種を受ける方の同意がある場合に限り接種が行われます。 ボランティア活動時に限らず地域や家庭においても接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをすることのないようお願いいたします。

接種より予約が大変

コロナワクチン接種申し込みが始まり、午前9時開始と同時に夫と二人でパソコンと電話を掛け続けましたが、例のごとく1時間たつてもつながらず1日目はあきらめ、2日目も同じ。数日後、夕方ふとパソコンを開けて繋いだら、なんと2日後、河内磐船の開業医の予約が取れました。きつとキャンセルがあったのでしよう。注射自体は嘘のように、ちくつとするだけで殆ど痛みもなく済みました。2日後、腕の痛みと軽い倦怠

行き届いた集団接種会場で安心

5月30日、6月20日の両日、ゆうゆうセンターでの集団接種会場が、コロナワクチン接種を済ませることができました。日曜日にもかかわらず、案内や受付誘導など、たくさんの方々の行き届いた体制の中で安心して受けることができました。また1回目の接種日に2回目の予約を済ませる段取りも本当に助かりました。やれやれと安堵の思いを抱きました。

感がありました。1日で元に戻り熱も出ませんでした。

6月11日に2回目も腕の痛み以外は副反応なしでした。2回目の時お医者さんが「1回目はどうでした」と聞かれたので、2日後少しだけ良かったと答えたら「掃除でもして気を紛らわしていなさい」といわれました。私の場合は大したことなく済みました。大変なのは予約を取ることで、高齢者の場合は役所から接種日と場所を指定して、都合の悪い人だけが連絡するようにすれば、こんなことにならなかったのではと思います。(K記)

わがワクチン接種狂騒曲

10・9・8・時を刻む電波時計の秒針 3・2・1! 9時、スタート! PCのキーを打つ音が市内各所で、否、全国に響き渡っていた、はず。それはまるで一斉に開けられたスターティングゲートから飛び出す競走馬のよう。それは「次へ」のキーを押し続け、「予約決定」という幸運に辿り着くための儀式。9時00分47秒、接種枠一人分獲得。本日は47秒で幸運終了。

ワクチン接種枠を獲得するための競争は短時間で、皆の混乱を引き起こした。繋がらない電話やPCを前にわが身の不運を嘆いた人たちの何と多かったことか。高齢者や障がい者にPC操作を求める先着順のシステムはユニバーサル(分け隔てなく)精神のかけらもない。このシステムは、その真逆を行くものだ。

運良くたまたま獲得できたわが接種枠。でも手放して喜べない。居心地が悪い。まだ予約を取れていない人への負い目がある。システムへの怒りがある。で、予約に四苦八苦している人へのお節介りを始めた。隙あらば手助けする、これもボランティアなりと決めた、某月某日。これから始まる若い人へのワクチン接種がスムーズに進むのを期待したい。(Y記)

この1冊：知の旅は終わらない

この一年あまり、コロナ禍で外出もままならない中、さればと思いついたのが読書である。昨年5月から読み残している本をこの機会にと読み始めた。それが終わると書店で買求めた単行本・新書版など67冊、まさに乱読であり記憶に残っていないが、立花隆著の「知の旅は終わらない」(文春新書)はお勧めしたい一冊である。哲学、政治、脳、宇宙、生命科学、歴史、音楽等、多分野にわたる読み物である。(T記)